

2023年1月4日

報道関係各位

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
HF 八丁堀ビルディング2F
会長 渡邊 圭介

日本少額短期保険協会 2023年 協会長年頭所感

全国の皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症6波・7波が前年までと較べ桁違いの感染拡大となり、統計開始からの累計では約2800万人の方が罹患し、また死者も5万人を超えるに至りました。お亡くなりになった方々に心からお悔やみを申し上げるとともに、現在も罹患されている方々にお見舞い申し上げます次第です。欧米諸国に較べ感染収束が遅れていることから日本経済の停滞感は続き金融政策の違いによる金利差を直接のきっかけとした32年ぶり水準の円安とそれによる物価高の招来等新型コロナウイルス感染症は色々な面で私たちの暮らしに影響を与えているといえます。

また、国外に目を転じて欧州での争いごとはいまだ終結を見通せない状況にあり、皆様におかれましては心配事の多い一年であったかと思えます。

この様に先行きに不安を感じる時代にこそ、私たち少額短期保険業界は皆様に寄り添い、安心をお届けする役割をしっかりと果たして参りたいと思えます。

皆様のお支えによって2022年も堅調な業績を挙げる事が出来ましたことを心から御礼申し上げます次第です。

一方で私たち少額短期保険業界にとって2022年は大きな試練の年でもありました。

それは業界の中のいくつかの会社で経営管理態勢の不備が明らかになり、お客様への保険金支払い面でご心配をおかけすることがあり、当局から連続して業務改善命令を受けたことです。かような過ちは二度とあってはならないことです。

お客様との信頼の下に成立している保険契約の重みをしっかりと噛みしめて業界全社がこれを他山の石として経営ガバナンスの再点検・再構築に取り組んでいるところであります。

2023年は協会が策定した第2次中期3か年計画の2年目の年です。

計画の第一に掲げている「ガバナンス・コンプライアンスの一層の強化により、真にお客様の信頼を得るリスクの担い手として評価される業界になる」という目標をしっかりと体現しお客様本位の業務運営に徹してまいりますので、今後共一層のご指導・支援を賜りたくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様にとって本年が喜びの多い健やかな一年となることを心から祈念申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。